

問題 2

以下の間に答えなさい。なお、導出の過程も明示すること。

I 長さ L の細い棒の温度分布 $T(x, t)$ が式(1)の偏微分方程式で表されるとする。ここで、 t は時間、 x は距離を表す。棒の初期温度は $T(x, 0) = f(x)$ で、棒の両端の温度は $T(0, t) = T(L, t) = T_0$ に保たれているものとする。また、 C 及び α は定数で $\alpha > 0$ とする。

$$\frac{\partial T}{\partial t} = C^2 \frac{\partial^2 T}{\partial x^2} - \alpha T \quad (1)$$

(1) $t \rightarrow \infty$ のとき、棒の温度分布 $T(x, \infty)$ がどうなるか求めよ。

(2) $T(x, t) = u(x, t)w(t)$ と表したとき、式(1)が式(2)に変形できたとする。このとき、 w の式形を求めよ。

$$\frac{\partial u}{\partial t} = C^2 \frac{\partial^2 u}{\partial x^2} \quad (2)$$

(3) いま、棒の両端の温度が $T_0 = 0$ 、初期温度分布が $T(x, 0) = f(x) = 100 \sin(\pi x/L)$ で表されるととき、式(1)の解を求めよ。また、式(1)の右辺第 2 項があることにより棒の温度変化にどのような影響があるか記述せよ。なお、 $T_0 = 0$ 、初期温度分布が $f(x)$ の場合、式(2)の解は式(3)で表されることを利用してよい。

$$\begin{aligned} u(x, t) &= \sum_{n=1}^{\infty} a_n \sin \frac{n\pi x}{L} \exp(-\lambda_n^2 t) \\ a_n &= \frac{2}{L} \int_0^L f(x) \sin \frac{n\pi x}{L} dx \\ \lambda_n &= Cn\pi/L \end{aligned} \quad (3)$$

II ある確率変数 x の確率密度関数 $f_X(x)$ が式(4)で表されるものとする。

$$f_X(x) = \lambda \exp(-\lambda x) \quad (x \geq 0) \quad (4)$$

(1) $f_X(x)$ の母平均 μ と母分散 σ^2 を求めよ。

(2) $x \geq 3\mu$ となる確率を求めよ。

(3) $y = g(x) = x^2$ のとき、 y の確率密度関数 $f_Y(y)$ を求めよ。ただし、式(5)の関係式が成り立つもの

とする。ここで、 g^{-1} は g の逆関数で、 $x = g^{-1} = g^{-1}(y)$ である。